**アマチュア無線ログ管理ツール 操作説明書**

このツールは、ブラウザの保存機能（ローカルストレージ）を利用して、アマチュア無線の交信記録（ログ）を管理するアプリケーションです。

**1. 画面の基本構成**

画面は大きく分けて3つのエリアで構成されています。

1. **入力フォーム（上部）**: 交信データを入力・編集する場所です。
2. **アクションボタン（中部）**: 保存、削除、CSVの入出力などを行うボタン群です。
3. **ログ一覧（下部）**: 保存された過去の交信記録が新しい順に表示されます。

**2. 基本的な操作方法**

**ログを新規登録する**

1. **データの入力**: 「コールサイン」「周波数」「モード」などの各項目を入力します。
   * 起動時やクリア後は、現在の「日付」と「時間」が自動入力されます。
   * 「相手RST」「自局RST」はデフォルトで 59 が入力されています。
2. **保存**: **[新規として保存]** ボタンをクリックします。
3. **完了**: 画面下部の一覧に新しいログが追加されます。

**ログを編集・更新する**

1. **データの呼び出し**: 一覧表にある青色下線付きの **[コールサイン]** をクリックします。
2. **内容の修正**: 入力フォームにデータが読み込まれるので、必要な箇所を書き換えます。
3. **更新**: **[編集内容を更新]** ボタンをクリックします。

**ログを削除する**

* **個別に削除**: 一覧の右端にある **[削除]** ボタンをクリックします。誤操作防止のため、一度押すと「本当に？」と確認が出るので、もう一度クリックして確定させます。
* **すべて消去**: **[データ全消去]** ボタンをクリックします。こちらも2段階の確認制になっています。※一度消去すると復元できません。

**3. 便利な機能**

**CSV出力（バックアップ）**

* **[CSV出力]** ボタンを押すと、保存されているすべてのログをCSVファイルとしてダウンロードできます。
* ファイル名は backup\_年月日\_時分秒.csv という形式で保存されます。
* Hamlogへデータを移行する際や、バックアップとして利用してください。

**CSV読み込み（インポート）**

* **[CSV読み込み]** をクリックしてCSVファイルを選択すると、Hamlogから変換したログデータを取り込むことができます。
* 本ツールから出力したBackupのCSV形式に対応しています。

**フォームのクリア**

* **[クリア]** ボタンを押すと、入力中の内容をすべて消去し、日付と時刻を現在の最新状態にリセットします。

**4. 知っておいていただきたいこと**

* **保存場所**: データはブラウザの「ローカルストレージ」に保存されます。
  + ブラウザのキャッシュを完全に削除したり、別のPC・スマホで開いたりした場合はデータが表示されません。
  + **定期的に「CSV出力」を行ってバックアップを取ることを強く推奨します。**
* **コールサイン**: 入力時、小文字で入力しても保存時に自動的に大文字へ変換されます。